

Toolbox 通信ログビューア

provided by  AGREX

複数の回線（JCA/全銀等）のログを1度に照会が可能

エラーのログのみを選択表示出来るので、トラブルの有無が一目瞭然

エラー対応済のログ項目は、色を変えて一覧に表示



通信ログを見易く表示

JCA手順

全銀手順

エラーログに対応履歴の入力が可能

ログの詳細表示

通信手順	開始日時	終了時刻	相手先識別	相手センター	相手先識別	相手センター	送受信数	ステータス	処理結果
JCA	2016/03/11 17:36:42	17:36:42	JCA37	333333			20	00:正常終了	
JCA	2016/03/11 17:51:31	17:51:31	JCA37	333333			0	43:電文データまたはEOT以外の受信	
JCA	2016/02/02 15:44:23	15:44:23	JCA37	333333	33333333	S	20	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:16:38	16:16:38	T25F25G	1210000001	1160000001		71	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:16:33	16:16:33	T25F25G	1210000001	1160000001		71	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:16:20	16:16:21	T25F25G	1210000001	1160000001		71	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:16:16	16:16:16	T25F25G	1210000001	1160000001		71	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:16:13	16:16:51	T25F25C	1130000001	1160000001		50000	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:15:06	16:15:06	T25F25G	1210000001	1160000001		71	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:04:24	16:04:24	T25F25C	1130000001	1160000001		50000	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:04:21	16:08:21	T25F25C	1130000001	1160000001		50000	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 16:04:14	16:04:54	T25F25C	1130000001	1160000001		50000	30:書き出しエラー	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 15:58:44	15:59:14	T25F25C	1130000001	1160000001		0	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 15:56:25	15:56:59	T25F25C	1130000001	1160000001		0	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 15:56:25	15:56:25	T25F25G	1210000001	1160000001		71	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 15:56:21	15:56:21	T25F25C	1130000001	1160000001		0	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 15:55:23	15:55:23	T25F25C	1130000001	1160000001		0	00:正常終了	
全銀TCP/IP A	2016/02/02 15:53:59	15:53:59	T25F25C	1130000001	1160000001		0	00:正常終了	

- 機能一覧 ●
- 通信ログの一括表示機能
 - ログの選択表示機能（例：エラーのみ表示）
 - 日付や相手先識別での、ログの絞り込み機能
 - エラーログへの対応履歴入力機能

全銀BASIC Aセンターログ詳細

開始日時: 2006/09/01 送信時刻: 17:09:21
 終了日時: 2006/09/01 終了時刻: 20:06:09
 相手先識別: TEST1 ファイル識別:
 ショート番号: 00000000 ファイル番号: 00000
 処理状況: 10: 照会中
 BSCエラーコード:
 制御プログラム: TEST1 制御プログラム:
 相手センターCD: 1111111111 相手CPU番号CD: 1111
 当方センターCD: 9999999999 当方CPU番号CD: 9999
 パスワード: 123456 アプリケーションID: 0
 モード: 全量ファイル名:
 アクセスキー: 伝送ブロック長: 0256
 サービス制御番号: 00:00:23:59 ショート番号: 0000
 二重ファイル伝送: チェッカー伝送CD:
 ファイルなしエラー: エラー解決注:
 PC制御識別: 0 制御結果: ZGNACTL
 国番号: ZGNACTL 制御結果: ZGNACTL
 CPファイル: /0
 ファイル名補修番号: アクセシD:
 [閉じる] [戻る] [検索]

◆ 製品概要

▶ 『Toolbox 通信ログビューア』とは？

Toolbox for IBM i で行う、全銀ベーシック手順、全銀TCP/IP手順、JCA手順通信の各通信ログをPC上のGUI画面で参照可能です。

各通信手順のログを一元管理することが可能となります。

▶ 具体的な使い方は？

通信ログの監視が、見易く／分かり易くなり、運用管理が効率化できます。

複数の通信手順（JCA手順と全銀手順）を併用している場合、全てのログを一度に確認することが可能です。

日時や相手先識別で、ログデータの絞り込みも可能です。また、「正常ログのみ」/「エラーログのみ」のように選択表示も可能です。

エラーログは「赤色」表示されますが、エラーに対しての確認・対応処理が完了したものに対しては、「対応済み」のフラグを指定することで、「黄色」に変更でき、状況が一目で判断できます。

◆ 稼動環境

・サーバ環境

IBM i 7.1 以降

・クライアント環境

Windows 10 以降

◆ Toolbox シリーズ製品



IBM i に、もっと便利を

toolbox_info@m.agrex.co.jp



IBM i の可能性が広がっていきます！

スタンダードな Toolbox for IBM i に、さらに便利な機能をシリーズ化！

Toolbox JXクライアント

IBM i上からJX手順クライアントの通信が可能

Toolbox 全銀TLS+

IBM i上で稼働し、全銀協標準通信プロトコル（全銀TCP/IP手順・広域IP網）の通信が可能

Toolbox for JP1

IBM iとオープンシステムとのジョブ連携が可能

Toolbox for UST

Power SystemsのV.24回線を使用することなく、JCA、全銀ベーシック手順が可能

Toolbox EDIサービス

SaaS型マルチプロトコルEDIサービス、「流通BMS®」のフォーマット変換も可能

Toolbox OPENコマンド

ILERPG、ILECOBOLからeMail、PDFを作成可能 Excelファイルの読書きも可能

Toolbox 監査ジャーナル

システムへのアクセスを管理、システム監査対応に最適

Toolbox 通信ログビューア

全銀、JCA通信ログをWindows画面でビジュアルに表示

Toolbox リソース管理

Disk、CPU、メモリーの利用状況を日次、月次で管理 管理レポートも出力可能



株式会社アグレックス デジタルトランスフォーメーション事業本部 ビジネスイノベーション事業部 基幹ソリューション部

〒163-1438 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル 38F

Tel. 03-5371-1504 E-mail. Toolbox_info@m.agrex.co.jp

※本リーフレットの情報は、2022年10月現在のものです。※本文中の社名、製品名、ロゴは各社の商標、または登録商標です。

※Microsoft、Excel、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。流通BMSは(一財)流通システム開発センターの登録商標です。